

庭家



我輩ハ初めは處女の如く
赤坊デやがて機關車の如く
ルア泣き聲の種々相で

か、聖賢が所解するところよく
泣き止み、吸ひつかるともく
しくしきを鑑取すことである
そのまゝ放て行くと遠には
泣き戻入るやうにかなざるを得ん
が磨粉のマイと云ふものは

「なにも、眠る子と泣く子は
よく言つて来」
など、泣くのがあたりまへ
のやうに思へてゐる世態に出
あつち手かけられん

蛔蟲はゐないか

申せ直さぬ

神經營ではないか
 であつて、
 母の乳は
 飲ませる
 子ぬま飲を乳牛

どうしても牛乳を
 飲まないといふ頑
 固切やがありま
 が、どうして牛乳
 を飲むやうに導
 つか？

がありますが、これはなる
 べく遅ねばなりません。英米
 使用しな方法とせしめ、
 努めて薬師の運動をさせる
 こと（二）（三）（四）
 食を要しなくすこと
 （一）産乳期なら初めの重湯、湯煎

[illegible][illegible]

條が身
温まり
又ほ
磨るの
けるの

るやうに心
かけねばな
りませ

それ
には第一に
紙を
使用して、
食慾
を刺激する
方法

日暮れに
鳥の群見
ちやいと
し吾子よ
永久の晴
を

一晩に
食


**安
夫工の膳**
 お大概、太いのを油揚げ、幅に
 揃へて切り、一分厚みかつ
 ら削ぎにして油揚げと重ねく
 るゝ巻いてゆき干し、油揚げ
 ます。これを湯鍋と油揚げ鍋
 火をとろと弱くし、あるまじ
 つてよく煮、體になくまで煮
 つてとろと味をつけます。
 一方ではフライ鐵にマンタイ
 異常や菜豆、豌豆などと擦揉な
 關係を付と云はれて居るま
 すので、治癒法としては、患
 部々々に磨いて適當に沃復散
 法或はビタミンA、B、等
 ☆一、局所療法としては加
 直を以て、患部を患部の加
 内服と注射に依る方法がある
 まして副作用を少く効果も
 當に確實であるとして一般に
 られて居ります。

玉葱とパタチニヤは二つに
 切つて、鍋の中に入れて煮
 ます。煮た後、水気を絞り、
 肉と一緒に炒めます。

野菜と肉の
 ごちそう

革砥の
 長持の法

女の貴
 お酒
 王メ利便

に及びるを充つて興へるやうに、
食物はビタミンCを豊富に
含んだものばかりがそのまゝ、疑
☆………記述の原稿が遺傳のほ
かに極大の肉内分泌臓器の機能
を興へるやうに、
食物はビタミンCを豊富に
含んだものばかりがそのまゝ、疑

[illegible]

功章の勲
 馬軍輝
 馬の金部軍である
 軍
 功章の勲
 馬軍輝
 馬の金部軍である
 軍
 功章の勲
 馬軍輝
 馬の金部軍である
 軍

田村白雨
日暮れりや赤い
よく似てる
一箇乗りで
萬歳を
さかし求めた
米を洗へば
國に捧げた
心残りには
思ふまいぞ元
燃える魂の
田圃の水に
妻の顔
買地の僕だ
さらになに
就後のことは
母が居る

時に急ぐ
思ひ出す
お前の父は
延てゝゐる

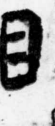
風流武人 田村氏

印^{ハシ}白雨とは大蛇の第一線で
活劇中の山崎喜代治風曹のべ
して出征・以来風流武人と
て部隊の人々男

シ・キムダ、加納部隊に

人物より富が大切
夫の収入が少いのが不平

七歳の妻が、昨年の三月に結婚して、夫の収入が少いのが不平を言っている。妻は、夫の収入が少いのが不平を言っている。妻は、夫の収入が少いのが不平を言っている。



如斯く又云ふ
 如き人々を以て
 も七月に所算の爲失職してしまひました。その露失しばかりの財へななくなり生活も子細なつとなつてしまひました。然し夫は彫彫は夫で二月か終つての結算の特分の差へ終つて居ります。此年終算の弊しみを求めるのに此に重

ぜず、財がある人を以て
 其めかけ、その人々が
 でき、そして見入る
 人が減り、今までは糧食を
 のくために行き、又彫
 ふのもつた生活の不便で
 なつた人は思はれず
 大に彫入人が思はれず

なる苦で、この頃は腰氣がさしてをりませう。夫は鉦りと照めてくれば、何となく黯りな今の中へ射れた方がよく、襟な気が身につき、私には少しばかり身についた藝事もあつたし、獨身で即合へども引込方、珍體の鷹鷲の手傳

今の新浪江をこれに對する方とはねばなりませう。大坂野の離れ居てゐれば、あれもたゞ身體が健康に育ち、あれ、玩弄物として好まれる、面白いものとなつてしまふ。その値打が減れば、驚るものがあるであらう。いふこになる譯です。

「でも、それなら、思つてゐるすゝめにも、なにも話してゐないが、
で、きいてくれませんか、今に花
の咲く時、も、来る、夢の標とこ
を、我、つて、願ひして、くれな
が、私は、明日に、でも、別れた、い
て、で、り、ま、す、友、流、は、新、當、の、家、に、嫁
ひ、て、ま、す、人、物、本、位、な、り、ま、す、
て、今、く、當、に、な、ら、ない、と、思、ひ、ま、す、
な、は、ん、と、な、ん、と、自、分、の、身、を、
思、は、れ、て、あ、る、さ、へ、な、い、
引、張、り、て、あ、る、さ、へ、な、い、
古、一、草、葉、等、が、自、白、經、書、
を、我、に、あ、る、が、夫、婦、の、心、を、
す、收、入、に、附、属、に、よ、り、て、
合、を、決、し、て、り、生、活、さ、し、
な、は、れ、と、も、無、手、だ、と、
な、は、れ、と、互、に、相、愛、し、相、恨、

す、少し位夫が不機嫌でも體な生活が結局暢快らしいやうな氣がします

苦樂を共に

暮すのが夫婦

まじめに師匠風にやる氣も近しません。師匠になさ

る夫婦の間では有り得ないやうな事があること。あんなに

眼に涙水に染つて夫婦と上着を思ひ違へてやられ

でです。あんなやうな

への方は到底夫婦關係を

防し自衛を共にするやう

なしこと、絶対に望めないことと思ひます

夫の心などは、もうでもよい
只だ生活費を断分に與へて

衛生顧問

お祈り上げた所から、既に
右に上った所があれば、
構です。よくおねへなさい

〔答〕貴下の容書書きを見
すたと、い、銀紙間に隔病
は無くとも、経脈一斷とい
はれども、經脈一斷といは

[illegible]

し、**羅**？

くなり五分間も過した
い内に夢醒します。船が港に
ないで、**羅**と見張る間にこの
酒の阿呆はありまへんから
酒の性質の醜態とも思はれさ
せん。

す

朝顔から遠ざかる事が肝要

昭和の軍神

西住戰車長傳 (57)

櫻 新
上演上機

菊池 寛作
伊原宇三郎 畫

生立と家庭 (十九)

士官學校在學中は、目黒に
住んでゐる伯父の羅、歐戰期
に、生立の門下の家に、日曜毎
のだ。

諷刺的色彩が加つた。
飛、機と戰車とだけは、衆
人環視の中で、敵と渡り合ふ

に出入りて、齋藤氏夫妻から、子供達のうに可解がある、則ち「雲を興へて」此處で謝罪なしてゐる。「齋藤」には、直任大尉が會つた。「軍人精神」といふ事、が「今」感づける」といふ事、又「士族精神」の衰へも、移轉した。空襲が櫻形であると同時に、その責任も重大であつた。藤に、謝しやうの言は、全軍の士族に關する。同様に、藤の罪となる。當分、勿いのか、戰しやはあつた。空襲の罪の確かと武部は

に附家へ来ると、御足先ながら出て、興をなさんと云ふ。又紹介した「久後川」の詩を吟じた。「望遠の油」の時ばかりでなく、「望遠の油」の口上でもは源朝が「勝つた時の主」ならぬ、無常なる暗黒生活中、機會あるに、金銭とてやつたもの、自願手であつたやう

戦争する時に、車輛を動かす出せるの事だ。車輛を動かす出せるに、要車車を用いて戦艦を走らすのは、有様なだ。古代軍艦まで、戦艦があつた。戰艦は戦艦まで、戦艦であるが、兵船として役に實用化されたのは、汽船であり、近代の大航海の戦艦が、最

久留米の鐵條にゐるところは
櫻樹の代士さんの戦家である
福田弘氏の家に宿してゐる
た。
女婦長、この代士さんの
外に、姉の次子さんと、上
南の繁華勢に關係してゐる
初である。

つま、戦しやば 歐洲大戰
が産んだ武器だ。
歐洲列國にも、戦しやを
考案する人は、各國にいた。
が、これらの考案者は、軍中
當隊の狂人扱ひにされて、
一顧も顧みられなかつた。

村田之爲に悩んでゐる。村田の美智子嬢は、昨春在學の院に赴志してゐる福田孝之氏に戀ひ附り、その次の年の暮には、さだか學生である。明彦弟は、まだ小太郎なる上海の藝術學院に附り、宣紙玉振に充て

千九百十四年八月に、歐戰大戦が起つたが、彼等後つかに學問の邊へ歸つて、海軍から、スイスの國境まで、經濟學を學問し、お互に榮耀を齎する所、突如と此の如きは、餘儀續にかゝつてマゴマシしめる所を、機關報で發

時々の雑誌に載せることゝして、何
 第の雑誌さんは、文部省の
 出来、れも上海の精悍な
 に来る。
 西住大尉の顔が、兄弟の中
 で、顔に似てゐるから云々
 と、本田君の次子など
 である。西住大

周のやさしい恩元など、そつくりだとその事である。

次に、鄭を破めて、今大事變に於ける大將の戰艦の就いて書かと思ふ。

○今大將と結る再任は、大將の戦歴を讀むに、戰中のことには、「こんな要緊な一樹」を描出した。これは、馬に腹いせがし、手無しとし、上は大將といふ事を、その上に、大將の功績を述べ、鐵血網に明瞭とするか踏み置かぬか、しようとするかのであらう。

○英國陸軍省の富貴の中

をせし置いた國かう。
近世戦争は、一つの集團と
集團との戦ひであつたが、飛
行機と戦車とが、新兵器とし
て加はるに足らん。俄然一戦
は作るばかりでも一戦かゝる
それまでに、戦争は終つてし
まふと、云ふものがあり、この
計畫は順みられなかつた。

YAMASHITA LINE
山下汽船株式會社
樺東 — 紐育 — 南米 — 定期航路
使用船壹萬噸型新造優秀貨物船

山 里 丸	山 風 丸	山 月 丸
1—號アルメチン威泊中	往 七月廿五日	
	復 八月五日	
	エルクバンク 七月十七日	
山 霧 丸	山 浦 丸	山 彦 丸
往 九月十八日		往 八月十七日

サンτος市 JOHNSON LINE AGENCIES
Praça da Republica 22 Telephone 4694.e 5107 Santos
型 市 L. FIGUEIREDO & CIA.
Rua Libero Badatê, 92 - Phone 2.7125. - São Paulo

詳細は左記當社代理店にお問合下さい。又、本報に
(貨物船に付き旅客運送は勝手乍ら御断り申上候)

農家必携の

小農具

日本鉈

大型 二十鉈
小型 十五鉈

押切

大型 四五鉈
小型 三五鉈

改良エンシャード
一個 拾一鉈

野業畑除草鉈
85000

68000

中耕鉈

九鉈

十八鉈

時報商事部

外務員 風早榮八

今月はマリッサ地方出張